

## 時代区分Ⅳ (1)-①米軍の戦時中の尖閣諸島に対する認識を示す資料

## 琉球列島の中に尖閣諸島が含まれている戦時中の米軍作成資料

## No.47 海軍情報局49,600-地理南西諸島編 第15版

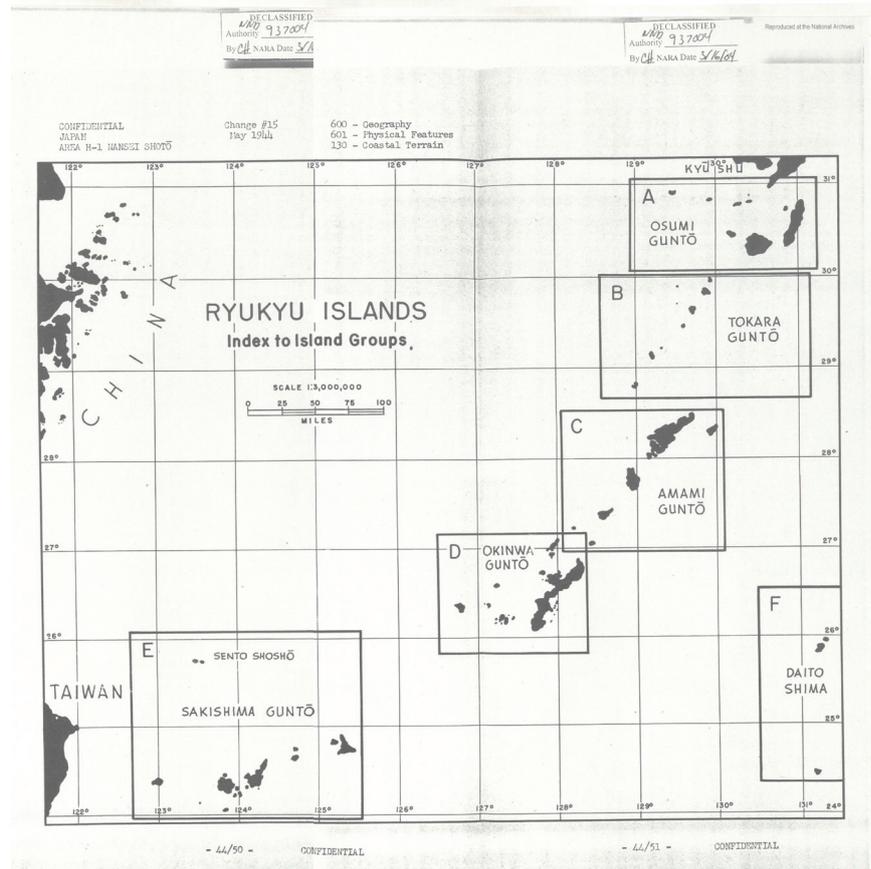
報H30/P22 1944年(昭和19年)5月

## 資料概要

この資料(画像1~3)は、米国海軍情報局が1944年(昭和19年)5月に作成(改訂)した、日本の状況を分析した情報集(モノグラフ)全体のうち、南西諸島の地理情報に関する部分を抜き出したものである(※1)。資料では、琉球列島(RYUKYU ISLANDS)がA~Fの各島嶼地域に分類され、E-先島群島(SAKISHIMA GUNTO)の中に尖閣諸島(SENAKU GUNTO)が描かれている(画像2:次頁)。

また、尖閣諸島が琉球列島の範囲に含まれていることが確認されるだけでなく、尖閣諸島各島(魚釣島、南小島、北小島、久場島)の様子も描かれ、魚釣島には小型の船が接岸できる場所があることや、久場島(KOBI SHO)に死火山の噴火口があることなども示されている(画像3:次頁)。

※1 沖縄県公文書館が米国国立公文書館(NARA)から収集(複製)したもの。同館は、NARAの分類に基づき、この資料を「第2次世界大戦作戦報告書」シリーズとして分類している。各島の位置の他、気温、海水温、海表面密度等、潮流、潮汐等、軍事作戦遂行上必要となる様々な情報が集積されている。



所蔵: 沖縄県公文書館

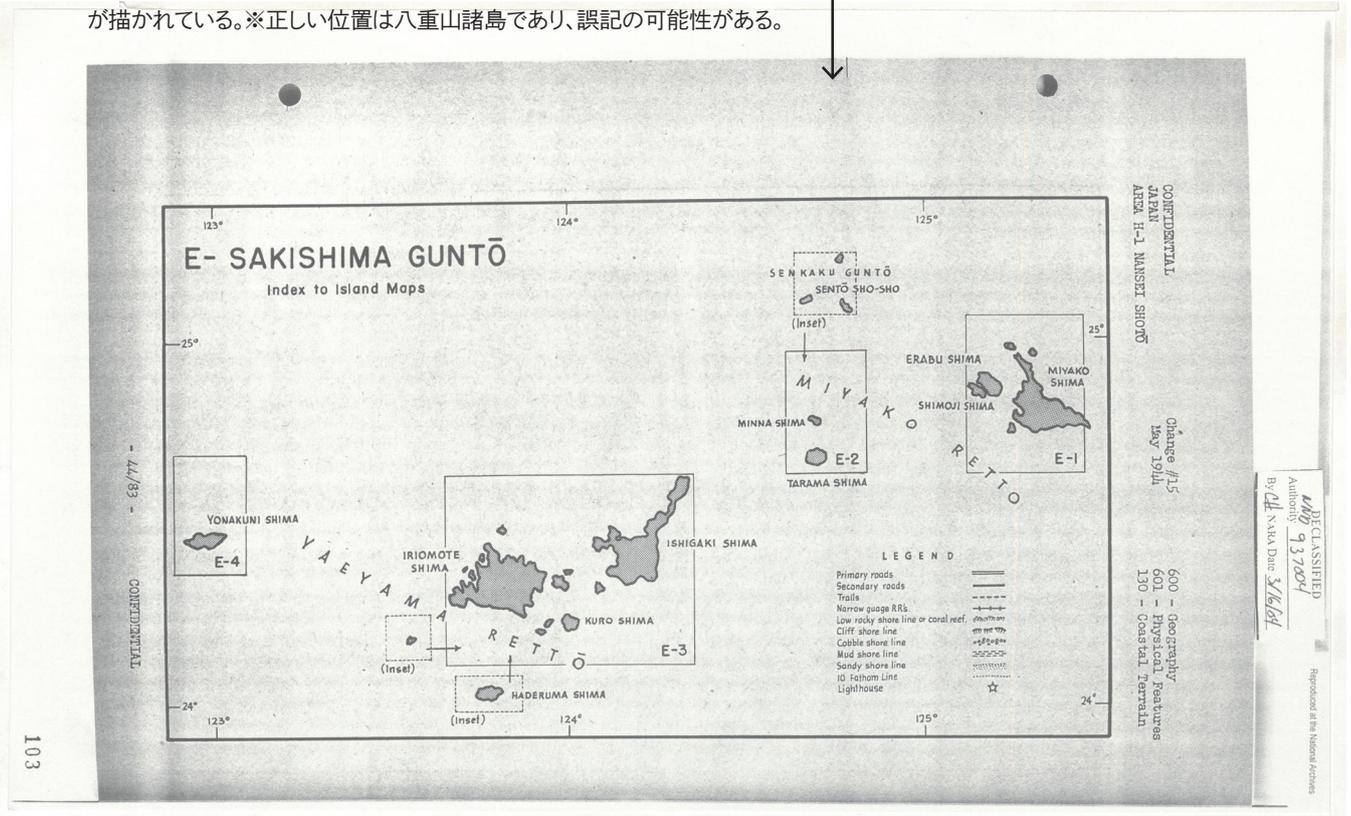
画像1: 琉球列島の中に、E-先島群島が示されている(注: 便宜上、2ページに別れている画像を合成した)

|       |  |
|-------|--|
| 作成年月日 | 1944年(昭和19年)5月   |
| 編著者   | 米国海軍情報局  |
| 発行者   | 米国海軍情報局  |
| 収録誌   | (00010-001) ONI 49, Change No.15, 600-Geography, Japan Area H-1, Nansei Shoto (May 1944) (1/2) |
| 言語    | 英語   |
| 媒体種別  | 紙  |
| 公開有無  | 有  |
| 所蔵機関  | 沖縄県公文書館  |
| 利用方法  | 沖縄県公文書館で利用手続きを行う<br>(沖縄県公文書館ウェブサイト閲覧する)  |

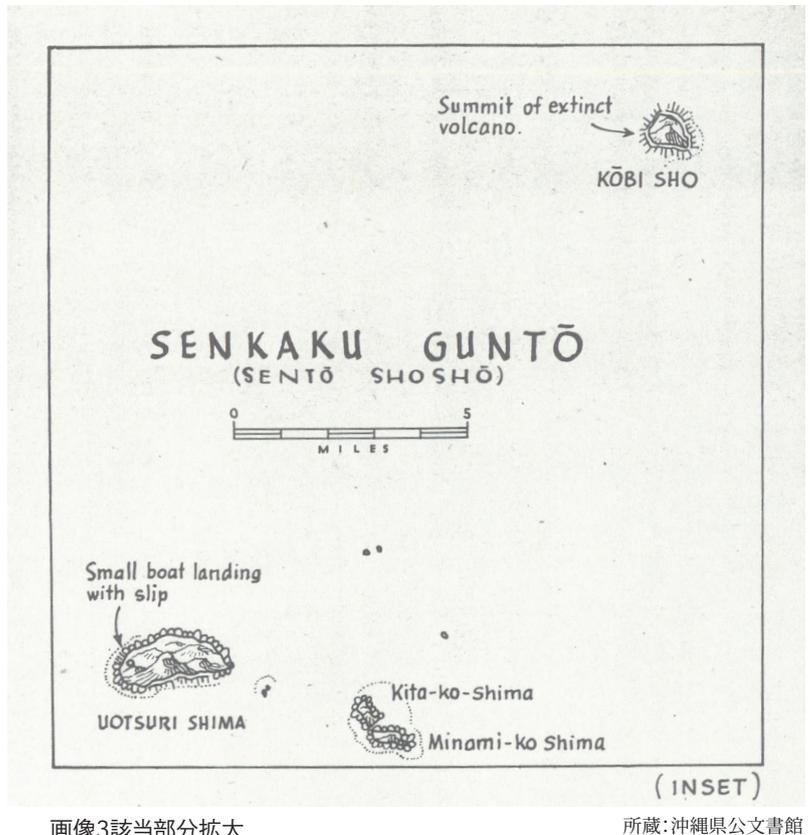
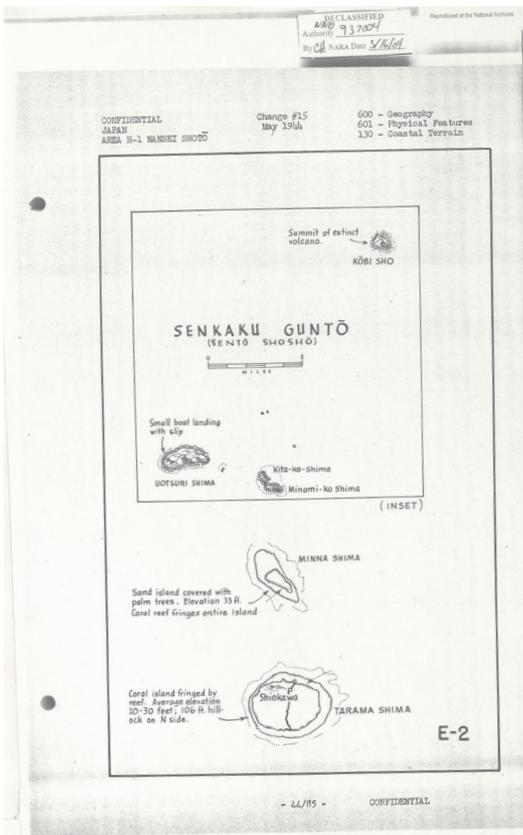
## 内容見本

|                                 |                                    |
|---------------------------------|------------------------------------|
| SENKAKU GUNTO<br>(SENTO SHOSHŌ) | Summit of extinct volcano KOBI SHO |
| Small boat landing with slip    | Kita-ko-Shima<br>Minami-ko Shima   |
| UOTSURI SHIMA                   |                                    |

画像2: E-先島群島の中に、SENKAKU GUNTO (SENTO SHO-SHO) が描かれている。※正しい位置は八重山諸島であり、誤記の可能性はある。



所蔵: 沖縄県公文書館



画像3該当部分拡大

所蔵: 沖縄県公文書館

画像3: 尖閣群島 (SENKAKU GUNTO) として、魚釣島、北小島、南小島、久場島 (KŌBI SHO) が描かれている。魚釣島には小舟による上陸地点が、久場島には、死火山としての噴火口があることが示されている。